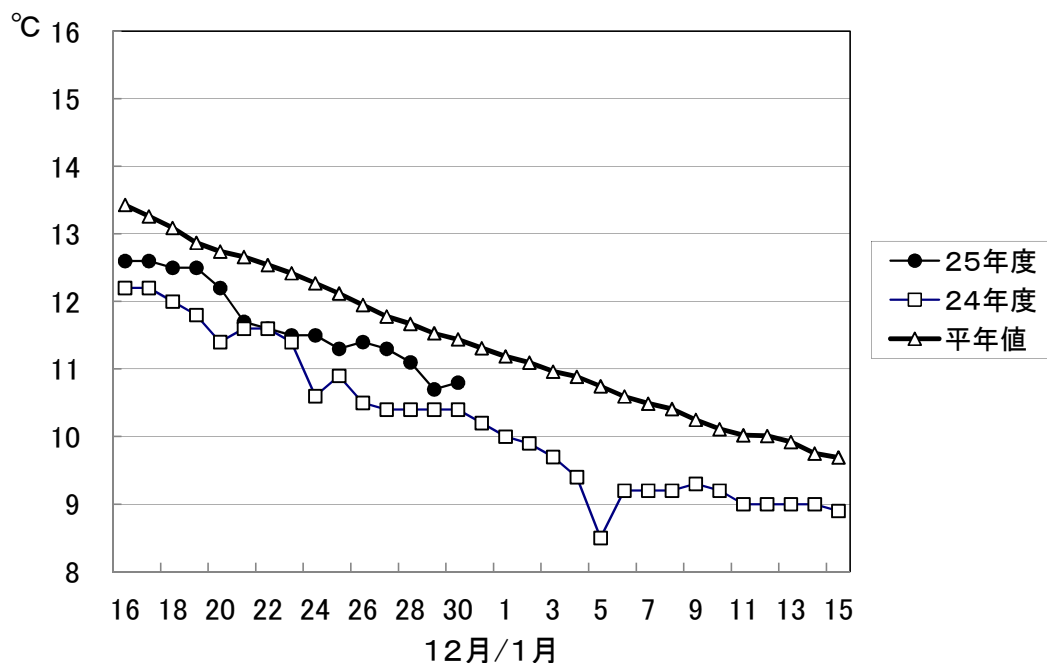


## 1. 屋島湾の海水温 (午前9時)



12月30日の屋島湾の海水温は10.8°Cで、昨年度より0.4°C高く、平年値より0.6°C低い状態となっています。

## 2. 県下の生産状況

県下全域で2～3回目の摘採が中心で、島しょ部の早い漁場では4回目の摘採が開始されています。現在のところ一部漁場を除き製品の色、伸びともまずまず。食害は水温低下で減少傾向にありますが、未だに影響の残っている漁場が見られます。

東讃：引田、庵治は3回目、他の漁場では2回目を摘採中。製品の色、伸びとも大旨良好。

高松：香西・直島は3～4回目の摘採中。瀬戸内は3回目、下笠居は2～3回目の摘採中。色は大旨良好であるが、伸びはやや悪い。

小豆：3回目の摘採が中心だが、唐櫃では4回目の摘採に入った。前回に比べ製品の色、伸びともに回復傾向にある。一部漁場で食害が見られる。

中讃：丸亀は2回目、与島は1回目を摘採中。全般に製品の色、伸びとも大旨良好。

### 3. 栄養塩及びプランクトン

採水日：平成25年12月30日

#### ① 栄養塩

機関：香川県水産試験場、 単位： $\mu\text{g at/l}$

漁場		三 態 窒 素										
		12/3	12/10	12/17	12/20	12/24	12/27	12/30	1/7	1/14	1/21	1/28
引田	本年度	4.0	6.6	4.2	10.6	2.0	5.1	10.6				
	前年度	6.0	5.6	4.1		5.8		4.2	3.0	2.9	0.7	2.6
東讃	本年度	0.5	1.7	1.1	2.5	2.4	3.3	3.4				
	前年度	6.3	5.0	3.3		2.2		2.8	1.6	3.3	0.6	1.4
津田	本年度	0.1	1.0	1.9	2.8	2.3	2.8	欠測				
	前年度	6.3	4.1	2.6		3.0		3.0	2.6	1.8	1.5	1.3
小田	本年度	1.4	0.9	2.1	2.3	2.4	3.2	3.3				
	前年度	6.4	4.2	2.6		3.6		3.5	2.7	2.6	1.8	1.2
志度湾	本年度	1.1	1.0	2.1	2.8	2.6	2.9	3.4				
	前年度	6.3	3.6	2.7		3.1		3.7	2.9	2.5	1.6	1.0
庵治	本年度	1.1	6.4	1.9	2.9	3.5	3.9	3.8				
	前年度	9.9	4.1	3.0		3.0		2.2	2.4	2.5	2.4	1.0
瀬戸内	本年度	2.3	5.2	3.1	5.2	5.1	4.0	6.2				
	前年度											
香西	本年度	2.1	8.3	2.9	5.5	4.3	4.2	5.7				
	前年度	4.9	2.8	2.2		3.7		3.6	3.8	3.5	3.1	1.9
下笠居	本年度	1.1	0.9	2.4	4.8	3.3	4.2	4.9				
	前年度	4.8	2.3	2.2		3.5		2.9	3.6	1.9	1.9	0.9
直島	本年度	0.9	1.3	1.5	2.1	2.5	3.1	5.2				
	前年度	5.3	2.8	2.2		3.3		3.8	4.8	1.7	1.8	0.7
池田	本年度	0.6	2.5	1.3	2.4	2.4	3.0	3.3				
	前年度	4.4	2.7	2.5		2.3		2.4	2.6	1.4	0.6	0.5
四海	本年度	0.5	0.6	1.8	0.1	2.5	2.8	3.6				
	前年度	5.1	3.5	2.3		3.1		2.7	2.7	1.7	1.5	0.7
唐櫃	本年度	0.5	0.5	1.9	2.1	2.5	2.7	4.7				
	前年度	5.8	3.8	2.7		3.2		2.8	2.9	1.7	1.0	0.5
北浦	本年度	0.5	0.4	2.1	2.3	2.5	2.4	3.2				
	前年度	6.0	4.6	2.9		2.8		2.8	2.1	1.7	0.5	0.5
大部	本年度	0.5	1.5	2.4	2.6	3.1	2.8	2.6				
	前年度	5.3	4.6	2.6		3.7		4.8	1.7	1.5	1.6	1.2
内海	本年度	2.1	1.0	2.1	2.6	2.9	3.4	0.3				
	前年度	6.4	5.0	2.5		3.7		3.3	2.7	2.3	1.9	1.9
与島	本年度	3.9	4.1	3.2	6.4	4.9	8.0	9.7				
	前年度	欠測	3.8	2.8		3.9		12.3	3.9	8.7	1.6	1.2
丸亀市	本年度	1.4	1.1	2.5	欠測	6.5	10.9	4.9				
	前年度	4.6	1.8	2.5		6.4		10.3	4.0	1.4	2.1	1.5
箱浦	本年度	1.0	3.0	2.2	5.1	6.0	欠測	3.8				
	前年度	3.2	1.7	6.3		2.4		欠測	3.0	4.6	1.6	0.4
平均	本年度	1.3	2.5	2.3	3.6	3.4	4.0	4.6	0.0	0.0	0.0	0.0
	前年度	5.7	3.7	2.8		3.5		4.1	3.0	2.8	3.5	1.2

※三態窒素：アンモニア・硝酸・亜硝酸態窒素の合計で、 $3\mu\text{g at/l}$ 以下になると色落ちの原因となる。

#### (調査結果)

本年度第16回目の栄養塩調査を実施しました。三態窒素の含有量は、 $0.3\sim 10.6\mu\text{g at/l}$ 。全漁場における平均は $4.6\mu\text{g at/l}$ で、昨年度( $4.1\mu\text{g at/l}$ )より高い結果となっています。

② 植物プランクトン

(分析機関：香川県赤潮研究所、 単位：個/ℓ)

漁 場	植 物 プ ラ ン ク ト ン 数		備 考	
	コ シ ノ デ ィ ス カ ス	ユ ー カ ン ピ ア	珪藻優占種第1位	
	12月30日	12月30日		
引 田	0	0	ニッチア	1,000
東 讃	0	0	キートケロス	6,000
津 田	欠測	欠測		欠測
小 田	2,000	0	コシノディスカス	2,000
志 度 湾	0	0	リクモフォラ	8,000
庵 治	0	0	キートケロス	21,000
高松市瀬戸内	0	1,000	リクモフォラ	3,000
香 西	1,000	0	デトヌラ	5,000
下 笠 居	1,000	0	ニッチア	2,000
直 島	0	0	キートケロス	9,000
池 田	0	0	キートケロス	19,000
四 海	0	0	キートケロス	181,000
唐 櫃	0	0	ケラタウリナ	5,000
北 浦	2,000	0	キートケロス	3,000
大 部	0	10,000	ユーカンピア	10,000
内 海	0	0	検出されず	0
与 島	1,000	0	キートケロス	39,000
丸 亀 市	0	0	ニッチア	2,000
箱 浦	1,000	0	キートケロス	13,000

**(調査結果)**

全サンプルを濃縮せずに1mlを直接計数したため、これまでの調査結果と単純に比較できず、値が低くやすい。

i) コシノディスカス

小田、北浦の2,000個/ℓを最高に、6漁場で検出されています。

ii) ユーカンピア

大部で10,000個/ℓ、瀬戸内で1,000個/ℓ検出されています。

iii) 珪藻優占種

キートケロスが優占して出現しています。

**※ 次回調査は、1月7日(火)に予定します。**

# ノリ養殖漁場栄養塩調査結果 第16回(平成25年12月30日)

